

ふれあい

No. 4

編集発行

上越市立春日小学校

校長 田邊 道行

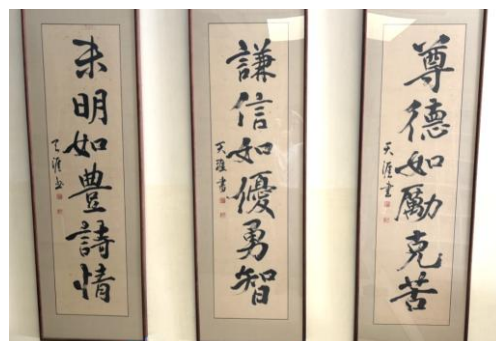
本日で1学期が終了しました。保護者・地域の皆様には、当校の教育活動に温かい御理解と御支援をいただき、ありがとうございました。子どもたちは、日々の学習や様々な行事を通して、多くのことを学び、成長することができました。

さて、全校集会では、これまでも小田嶽夫が作詞した校歌、上杉謙信公の義の心、小川未明の詩碑など、春日小学校の宝物を紹介してきました。6月の全校集会では、[プレゼンテーション資料](#)を提示しながら、次のように宝物を紹介しました。



今日は、まず右の写真を見てください。これはどこで撮影した写真か分かりますか。答えは、春日小学校の職員玄関を入ったところです。その壁に飾られている3つの額縁の写真です。ここには、文字が書いてありますが、これはいったい何でしょう。

これは、春日小学校の「校訓」です。校訓とは、その学校が大切にしている教えや願いを表した言葉のことです。よく見ると、下の方に「昭和58年度卒業生一同」と書いてあります。今から43年前の卒業生が、学校に贈ってくれたものです。



春日小学校の校訓は三つあります。右側から読んでみましょう。難しくて読めませんね。

「尊徳如勵克苦」（そんとくのごとく こっくにはげみ）と読みます。

「尊徳さんのように、苦勞を乗り越えながら努力し」という意味です。

次は、「謙信如優勇智」（けんしんのごとく ゆうちにすぐれ）と読みます。

「謙信公のように、勇氣と知恵に優れ」という意味です。

そして、「未明如豊詩情」（みめいのごとく しじょうゆたかなれ）と読みます。

「未明さんのように、豊かな感性や心をもつ」という意味です。

そんな春日小学校の児童であってほしいという願いが感じられる校訓です。

ここには、3人の人物が登場しています。分かりますか。

謙信は「上杉謙信」、未明は「小川未明」、尊徳は「二宮尊徳」です。3人とも、校門から児童玄関へ続く通路沿いで、皆さんの様子を見守ってくれています。児童玄関に向かってすぐ右側に上杉謙信公の銅像があります。小川未明さんの詩碑は、左側にあります。この2人については、以前、話をしました。



謙信公の銅像

二宮尊徳さんについては、まだ話したことがありません。皆さんは、二宮尊徳という人を知っていますか。尊徳さんは、子どもの頃は「金次郎」という名前でした。ですから「二宮金次郎」と呼ばれることもあります。

校門から給食室前の駐車場を通過して、児童玄関に向かって右に曲がると、すぐ右手にコンクリートの像があります。薪を背負って本を読んでいるこの像が尊徳さんです。昔はガスや石油がありませんでした。ご飯を炊いたり、お風呂を沸かししたりするために、「薪（まき）」と呼ばれる木を燃やしていました。尊徳さんは、その薪を集める仕事をしながら勉強していたのです。この像は、「どんなに忙しくても学ぶことを忘れない姿」を表しています。



小川未明の詩碑

今日は、その二宮尊徳さんについて少しお話をしたいと思います。

尊徳さんが金次郎だった子どもの頃、家族は、大雨によって田んぼや畑を失ってしまいました。その後、お父さんが亡くなり、お母さんも亡くなってしまい、尊徳さんは親戚の家に預けられました。皆さんだったら、どのような気持ちになりますか。とても辛いですね。

それでも尊徳さんは、「どうしたらこの世の中がよくなるだろう」と考え続けました。

畑を耕し、野菜を育てて売り、勉強し、人の話を聞き、少しずつ生活を立て直しました。

そして大人になると、村の財政調査、農地の開発、用水路整備、借金整理、生活改善に取り組み、困っている村を助ける仕事をしました。

尊徳像の台座には「報徳」という文字が書かれています。これは、「報徳思想」という尊徳の考え方を表しています。

- ① 勤労（きんろう） 社会の役に立つ仕事をまじめにすること
 - ② 分度（ぶんど） ぜいたくをせず、収入に応じた生活をする
 - ③ 推譲（すいじょう） 生活に余裕が生まれたら、その分を人や社会、未来のために譲ること
 - ④ 至誠（しせい） 誠実な心で行動すること
- という4つの考え方です。

「世の中をよくするためには、まず自分にできることから始める」ということを大切にしていた人だったのです。

春日小学校にある二宮尊徳の像には、長い歴史が詰まっています。

今から85年前の昭和16年8月、春日小学校を卒業した川瀬金作さんという方が、学校に二宮尊徳の銅像を寄贈してくださいました。

ところが、その後、戦争が激しくなります。

昭和19年になると、銅は武器などを作るための大切な材料になりました。

そこで、春日小学校の二宮尊徳像の銅像も国に供出することになりました。

しかし、春日小学校の地域の人たちは、「二宮尊徳の教えを大切にしたい」と考え、銅像の代わりにコンクリートで像を作り直しました。今、皆さんが見ている像は、そのような歴史を受け継いでいる像なのです。

先ほど「報徳」の話をしました。春日小学校の二宮尊徳像の台座はとて大きい。実は、この中には空洞があり、あるものが入っています。さて、何が入っているでしょう。（子どもたちからは、二宮尊徳の骨という声もありましたが、お墓ではありません。）次の4つの選択肢を提示しました。

- 1 手作りの人形 2 本や書物 3 河原の小石 4 銅などの金属

子どもたちに挙手してもらったところ、最も多かった回答は「4」でした。

しかし、答えは、3番の石でした。昭和16年当時、春日国民学校の全校児童が一人一つ、握りこぶしくらいの大きさの石を台座に納めたのです。その石一つ一つに学年と名前が墨で書かれ、「忠孝」「勤勉」「一億一心」などの文字が書かれていました。カタカナまじりの一年生の石もありました。「尊徳のように立派になろう」という思いを込めて書いたと言われています。

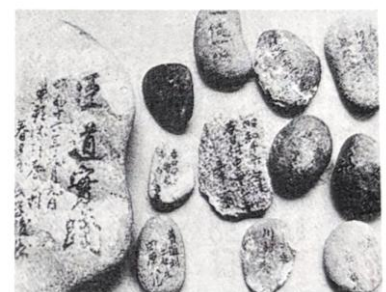
さて、最後にもう一度、校訓に戻ってみましょう。

「尊徳如勵克苦」 「そんとくのごとく こっくにはげみ」

意味は、「二宮尊徳さんのように、苦勞を乗り越えながら努力しよう」でした。

皆さんも毎日の学校生活で、「難しいな」「うまくいかないな」と思うことがあるかもしれません。

そんなときは、二宮尊徳さんのように「今の自分にできることは何だろう」と考え、困難を乗り越えるためにチャレンジしてみてください。



国民学校児童らが記名した小石

たいよう学年(2年生)



身近な地域や人、野菜ともっともっとなかよくなりたい!という思いをもって活動をスタートした今年度。「たいよう農園」の活動では、日々成長する野菜のお世話に奮闘しました。野菜作り以外の活動からも、いろいろなことを発見し学ぶ姿があります。これからどんなわくわくが待っているのでしょうか。たいよう学年の活躍にご期待ください。

コメリさんで自分で苗を購入!



畑の先生やボランティアさんに手伝っていただきながら苗植え!

大切な苗が大きく育つように、水やりやカラス対策などお世話や観察をがんばりました!



コメリさんやあるるん村さんなど地域のお店でインタビュー



学校の周りや公園に出かけ春探しや夏探し!

かなざわ総本舗さんでは銘菓をいただきました!

あおぞら学年(6年生)



最高学年になり、下学年の手本になりたいという思いが見られます。かけはし班活動では、自ら進んで声を掛け、掃除のやり方を丁寧に教えるなどしています。1学期は大きな行事がたくさんありましたが、どの行事にも熱心に取り組み、自分で気づき、考える力や仲間と協力して課題を克服する力を高めてきました。



1年生を迎える会は、6年生として最初の大仕事ということもあり、気合十分で本番を盛り上げました。

かけはし班活動では、最高学年として周りをよく見て、仲間に声を掛けながら活動を盛り上げています。



修学旅行では、「上越市観光調査隊」として山梨県の観光の取組や工夫を学ぶため、ガイドの案内を聞いたり地元の方や観光で訪問した方にインタビューによる調査に挑戦したりしました。



体育祭を盛り上げるために、赤組、白組どちらも、主体的に競技や応援に取り組みました。スローガンのように、全校や学年で絆を深めることができました。

子どもたちの毎日から～生活指導部より～

6月は各学年でふわふわ言葉やSSEであたたかいメッセージの伝え方について取り組みました。ちくちく言葉やちくちく行動は、たとえ小さなことであっても積み重なると、子どもにとっても大人にとっても大きな痛みとなってしまいます。その一方で、ふわふわ言葉は相手の心を安心させ、あたたかい気持ちを育んでくれます。是非ご家庭でもあたたかいメッセージを伝え合ってください。



～安全で楽しい夏休みを～

先日、保護者の皆様に「安全で楽しい夏休みを」というお便りを配信しました。子ども向けの「夏休みのきまり」からいくつか抜粋したものを載せておきます。休みに前に、再度、各家庭で約束をご確認くださいませようお願いします。

★規則正しい生活、安全な生活、約束を守り、人に迷惑をかけない生活を!!



おうちの人がいぬに家庭に集まらないように!

- ・朝9:00までは遊びに行かず、夕方 17:30 には家に着くように帰りましょう。
- ・水遊び(川や海)や花火は大人と一緒にしましょう。
- ・カラオケやゲームセンター、ゲームコーナー、マンガ喫茶などへは、子どもだけでは入りません。
- ⇒上越市内でも恐喝、誘拐などのトラブルが毎年発生しています。
- ・友達の家泊まりません。
- ・道路や駐車場、人の家の敷地内で遊びません。家の人がいなときは、家に上がって遊びません。
- ・自転車に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。
- ・ゲームやインターネット(SNS)は、家の人とやってよいことや時間を決め、マナーを守って行いましょう。

⇒保護者の責任で管理してください! 健康面からも夜遅くまで使わないようにしてください。

※詳細は、22日(水)配信「学校と家庭の役割分担及びスマートフォン・SNS等の管理について」をご覧ください。

トラブルを未然に防止することが大切です。「我が家は別だから」ではなく、学校全体の約束としてご家庭でもお声がけください。

～4年生のあいさつ運動～

6月は4年生が中心となり、あいさつ運動を広げました。玄関前、廊下に元気いっぱいの「おはようございます!」の音が響き渡りました。明るいあいさつが広がることで、学校全体があたたかい空気に包まれ、気持ちよい一日の始まりとなっています。



★カウンセラーのご案内★

お子さんに関わることで、ご相談になりたいことがございましたら、是非ご利用ください。

【学校訪問カウンセラー】

・毎週火曜日 12:50～15:10 松屋 徹さん

【スクールカウンセラー】

・隔週金曜日 9:30～16:00 中丸 百合さん

相談内容は守秘義務によって守られます。子どもたちだけでなく、保護者の方もご利用ください。希望される方は、学級担任、または学校へお知らせください。